

法人（事業所）理念		自然に親しみ思いっきり遊べる時間、空間、仲間をつくることを目指します。		
支援方針		以下のような子ども像を目指して日々支援に取り組んでいます。 ◎自分のことを知っている子ども…自分を知ること、自分がどうしたら楽しく過ごせるかを考えられる。 ◎判断ができる子ども…その時その時に自分の気持ちを自分で理解し、どうするかを自分で決められる。 ◎やりたいことができる子ども…自分を知ったうえで自分に合った挑戦をすることができる。		
営業時間		平日 12時00分から17時15分 学休日 9時30分から16時30分	送迎実態の有無	あり
		支援内容		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康チェックカードの記入（自分について知ろう） 感染症予防等自分の健康維持に必要とする知識の獲得 基本的な生活スキル（トイレ、片付け、身支度等）やマナーの習得 防災訓練や買い物体験等の社会的訓練 構造化を意識した掲示物や指示（自分で分かる、行動できる力の育成） 		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 自分の体の調整力を育てる活動（体育遊び・体を部分的に使う活動） 保有する視覚、聴覚、触覚等の感覚を十分に活用する（療育活動の計画と実施） 感覚過敏な児童に配慮した環境設定 散歩や公園遊び 		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや生活の中で時間・空間・数・言葉等においてこれまでの学びを活かしていく支援 リフレーミング（物事の枠組みを変え、違う視点から見ること）によるこだわりの緩和や興味の広がり育てる 行動障害への対応と適切行動への対応支援 		
	言語・コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 言葉を用いたゲーム活動 小集団のかかわりの中での語彙力の向上 言葉と経験を結びつける 生活の中で起こる事柄に対するロールプレイング 考えを发表或し好きなことをプレゼンテーションする場面づくり 伝える、受け取る練習 		
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> 支援員との安心できる関係性から他児童との安定した関係性づくりへ 小集団の中での自己理解から自己の行動の調整力を育む 他者視点の獲得 協同遊びや活動への支援（積極的なペアやグループ活動の計画） 		
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 事業所内相談 居宅訪問相談 レスパイトや就労等の預かりニーズへの対応 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 進学や進級へ向けた相談支援 地域の放課後児童クラブ児童との交流
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 学校、相談支援事業所や併用する障害児通所支援事業所との連携による情報共有 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修への派遣 事業所内研修の実施
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> 誕生会 子ども会議 体育遊び 地域探検 お買い物体験 おやつづくり など 		